

がんばろう！千葉

去る9月9日未明から関東地方を直撃した台風15号は、千葉県を始め私たちの身近な地域に甚大な被害を与え、私たちは自然災害の驚異を思い知る事となりました。

思い起こせば、東日本大震災で学んだ防災意識も日に日に薄れていき、反対に自分には関係ない、自分は大丈夫だろうという考えが芽生えつつあった私たちに、災害に対する多くの課題や教訓を、決して忘れることなく、次の災害に活かさなければならない事を気づかされる事となったのです。

大きな災害を身近に身を持って体験し気づかされた意識と同時に、こんな想いが込み上げてきました。

考えてみるとこれまで中條は千葉県の多くの生産者と取り組みを行って参りました。その地域にこだわり、飼料にこだわり、飼育方法にこだわり、さまざまなこだわりを持った生産者と結託してブランドを築き上げて来たのです。

千葉の豊かな自然、農場から食卓まで、そして家族の絆までをも考え命名された銘柄牛、岩淵畜産『しあわせ絆牛』、

小規模農家ながらも、それゆえに一頭一頭丹精に愛情を持って育てられた、千葉県旭市の林牧場『コレナイ豚』、

千葉、君津、富津で育てられている『あじわい鶏』、木酢液を飼料に配合した『錦爽鶏』、千葉県産『名古屋コーチン』・・・

そして、これらの生産者たちはこの度の災害によって皆、傷つきそして苦しんでいる。

畜舎で衰弱していく家畜達・・・、疲弊していく家族、従業員・・・、寸断された流通・・・、

これまで中條がお世話になった地域や人々に私たちに何か出来る事はないのか、やるべきではないのか・・・、では、何から始めたらいいいのか！

まず、私達の第一歩として出来る事、それは被災した地域の食材を買う事、売る事、そして食べる事。それにより被災地の復興に少しでも力添えする事。そんな事しか思い浮かびませんが、それが本質でもあると思えます。

私たち中條はこれまで以上に千葉県の食材をお客様にご案内致します。

お客様におかれましても千葉県産の食材の使用にご協力を頂ければ幸甚です。

そして、被災した千葉県の農家、物流、販売、調理に関わっていただいた全ての皆様に恩返しをしていく所存です。

I♥お肉

令和元年九月
株式会社 中條 一同